



外国籍市民に対する日本語講座を実施（1～3月）

協会では、外国籍市民の自立を支援する目的で、各種日本語講座を実施しています。特にブラジル人学校を会場として実施、効果をあげています。

また、幼少期に来日し母国語が十分に話せない児童生徒や、一般の市民を対象にポルトガル語講座も実施しています。

※（財）岐阜県国際交流センターの「市町村国際交流協会等特別支援事業」として助成を受けています。



＜日本語講座＞対象者	実施日	受講者数
ブラジル人学校の在学児童・生徒	毎週火曜日・木曜日	37名
ブラジルの方をはじめとした外国籍市民	毎週土曜日	14名
＜ポルトガル語講座＞対象者	実施日	受講者数
市内公立学校に通学するブラジル籍生徒児童と一般市民	毎週土曜日	9名

第1回外国籍市民日本語スピーチコンテスト 開催（3/14）

日本語能力向上支援・多文化共生社会を担う人材の発掘を目的として、外国籍市民向けの日本語スピーチコンテストを、今年初めて開催しました。（後援：市・市教育委員会）

初めて日本の友達が出来た時の喜び、言葉や習慣の違いに対する不安、ギタリスト・モデル・水泳選手になりたいなどの将来の夢、外国籍児童生徒ならではのスピーチが語られました。会場には、出場者の保護者の方も多数来場し、終了後、簡単な交流会も実施しました。成績は以下の通りです。（発表者9名）



- | | | | |
|-------------|----------|---------------|-------|
| ＜児童の部（小学生）＞ | 金賞 橋口タイス | 銀賞 ナカタ・タイナ | 銅賞 3名 |
| ＜生徒の部（中学生）＞ | 金賞 椿ゆみ | 銀賞 ナカタ・アンドレッサ | |

米国ユタ州カナブ市からの交流団受入（4/3～7）



市の中学生海外派遣事業のホームステイ先となっている米国ユタ州カナブ市から、カレン・アルビー前市長など友好交流協会のメンバーで構成された交流団が訪れました。（学生5名、大人8名）

一行は、市内の小学校で始業式の様子を見学、桜まつり見物で日本の春を満喫しました。学生については、ホームステイをしながら5日間滞在しまし

← 歓迎会の日本文化そば打ち体験の様子>

た。ホストファミリーボランティアのみなさんのお陰で、日本の生活・習慣を学びながら、各務原市滞在を有意義に過ごす事ができました。大変ありがとうございました。

ブラジル人学校児童生徒 タケノコ採りを体験 (5/8)



市内唯一のブラジル人学校「NOVA ETAPA」の4~16歳の児童生徒・保護者を招き、日本文化体験の一環としてタケノコ掘りに挑戦してもらいました。



この事業は、本協会の林会長のご好意で、自身が所有する竹林を開放し実施しました。初めてのタケノコ掘りに必死な様子と、食べるのを楽しみにしている子供たちの笑顔が印象的でした。

掘ったタケノコは、持ち帰ったり、学校の給食として提供されました。当日は、テレビや新聞の取材もありました。(児童生徒34名、保護者9名参加)

「Dustin`s Cooking in English」開催 (5/15)



市の国際交流員ダスティンさんを講師とし、英語を楽しみながら料理をつくる講座「Dustin`s Cooking in English」を開催しました。

今回は「イタリアンやきそば」を作りました。北イタリアのそば料理からヒントを得て、日本そばの乾麺を使い、ジャガイモとキャベツで炒め、チーズで絡ませる料理です。一緒に作った「簡単おからサラダ」と「ハルサミコ酢づけイチゴ」も好評でした。(参加者19名)

今回も事前の打ち合わせから、試食作り、当日のお手伝いまで、会員から募集したお手伝いボランティアの方たちにお世話になりました。Thank you for your support !

総会・国際協会寄席を開催します！ (6/20)

今年度の国際協会の総会は、終了後に、各務原出身落語家の「雷門幸福」さんをお招きして、「国際協会寄席」と題し、落語を楽しみます。会員の皆さまのご出席をお待ちしております。

平成21年6月20日(土) -13:30~ 「総会」
 -14:15~ 総会イベント「国際協会寄席」
 -14:50 終了予定

発行・お問い合わせ

< 各務原国際協会 事務局 > 各務原市 観光文化課内 交流係 (産業文化センター6階)
www.kia1986.org (ホームページ随時更新中) メール kia@city.kakamigahara.gifu.jp
Tel (058)383-1426 Fax (058)389-0765